

育英会奨学生が懇談会



▲講話の様子

8月16日、町育英会奨学生35名が出席し、育英会奨学生懇談会が開催されました。有限会社クリタ園芸代表取締役会長栗田義夫さん（新庄市）、金山小学校教諭高橋恭祐さん（七日町）、社会福祉法人金山厚生会みすぎ荘生活相談員丹亮太郎さん（稲沢）から、それぞれ自身のこれまでの貴重な体験談やこれから社会人の仲間入りをする奨学生に期待することなどをテーマとした講話をいただきました。講話の後、グループごとに奨学生が、現在学んでいることや今後の学生生活の目標などの近況報告を行い、有意義な時間となりました。

「東北のへそ」三県交流まつりを開催
金山町の魅力を発信しました

▲出店の様子

7月20日、21日に東北地方の「へそ」（真ん中）に位置する宮城県大崎地域、秋田県雄勝地域、山形県最上地域の3地域の観光PRを行うイベント「東北のへそ三県交流まつり」が仙台市勾当台公園市民広場で開催されました。金山町からは農事組合法人いずえむのピーナッツ商品と（株）食の力コーポレーションのあげそばを出店しました。来場者からは「こんなに近くでピーナッツが栽培されているのは知らなかった」「金山はいつも素通りしてしまうけれど今度寄ってみたい」などの声がありました。出店を通して町の情報や魅力を発信できる良い機会となりました。

打ち水プロジェクト始動
夏の暑さ対策に

▲自宅前で子ども達と打ち水を行う佐藤町長

7月13日から金山町町制施行100周年記念イベント「かねやま打ち水プロジェクト」が始まりました。初日の13日には、町長が自宅前で打ち水プロジェクトのキックオフを行いました。地球温暖化により猛暑日が続く熱中症リスクが高まるなど、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。「打ち水」は、日本で古くから行われてきた身近に取り組める暑さ対策です。ぜひ皆さんの暮らしに取り入れてみませんか。

第80回全日本空手道連盟和道会
東北空手道選手権大会

▲東北大会で優秀な成績を収めた伊藤煌珂さん

7月28日、岩手県宮武道館において第80回全日本空手道連盟和道会東北空手道選手権大会が開催されました。大会には金山小学校2年伊藤煌珂（凝山）さんが出場し、小学2年生男女形個人戦で第2位、小学2年生男女組手個人戦で第5位の成績を収めました。東北各地のライバルを前に臆することなく日ごろの弛まぬ稽古の成果を発揮しました。今後の活躍を期待しています。

西郷地域モリアゲマルシェ
世代間交流会が板橋で

8月4日、板橋地区公民館で第3回世代間交流会が開催されました。このイベントは高橋久男板橋区長が、「どの家に誰がいるか顔と名前を知ることが地域の宝である子どもたちの見守りに繋がる。多世代の交流は大事なこと」と地区へ呼びかけを行い3年前に始まったもので、今年の交流会には約30世帯、70名ほどの住民が集いました。

新庄市在住で板橋出身のエッセイスト山本佳子さんの講演会や、手作りの料理を囲み参加者の家族紹介、カラオケ歌謡ショーなどで盛り上がりしました。

また、今回は役場職員プロジェクトチームが提案した「地域モリアゲマルシェ」を朴山・長野・谷口・漆野を含めた西郷地域として同日開催しています。地区の若手消防団員を中心に出店があり、マルシェには町内外からも多数の来場者があり、美味しい料理に舌鼓を打ちました。

朴山地区松田哲夫区長は、「若手に元気があって地区を盛り上げていることが素晴らしい」長野地区・小柴俊次区長は、「招待されて嬉しい。とても良い行事で来て良かった」と板橋地区の皆さんに敬意を表していました。大成功に終わったイベントで地区の絆と交流がさらに深まったようです。



▲西郷地域モリアゲマルシェの様子

交通安全母の会が
交通事故・特殊詐欺防止を呼びかけ

▲帰省客（車）対象ドライブマナー啓発及び事業所訪問

7月5日、金山町交通安全母の会主催で、新庄警察署及び関係団体のご協力のもと、町内の一人暮らし高齢者世帯153世帯を訪問し、熱中症対策の飴と夜光反射材を配布しました。活動に参加した21名が、一軒一軒訪問し、特に夜間の交通事故や特殊詐欺など身近にある犯罪に遭わないよう呼びかけました。また、8月2日に帰省者を対象にドライブマナー指導をファミリーマートやまろく店駐車場で実施し、その後町内事業所47件を訪問し、飲酒運転撲滅やながらスマホ運転の危険を呼びかけました。

金山校みらいサポート町民会議
まち全体で人を育む仕組みづくり

▲盤所杏子氏による講演の様子

8月9日、中央公民館多目的ホールで、令和6年度金山校みらいサポート町民会議が開催され、町内外から40名ほど出席して頂きました。その中で、株式会社Edo 取締役副代表 盤所杏子氏による講演が行われました。「まち全体で人を育む仕組みづくり～飛騨市学園構想の事例から～」という演題で「人口減少をマイナスにだけ捉えるのではなく、この町の資源を見つめなおし、多様な方々とそれを活かした豊かな学びの土壌を作っていくことが重要」と述べられ、出席された皆さんは共感する部分が多かったようです。

全国高等学校総合体育大会 ソフトテニス競技大会



▲共に戦った仲間と写真撮影をする一葉さん、双葉さん

7月26日から28日に長崎県長崎市総合運動公園かきどまり庭球場で令和6年度全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技大会が開催されました。大会には、羽黒高校3年樋渡一葉さん(三枝)と樋渡双葉さん(三枝)が出場しました。それぞれダブルスに出場し、一葉さんは3回戦敗退、双葉さんは4回戦敗退と惜しくも決勝には進むことができませんでしたが、団体戦ではベスト16入りするなど、全国の選手を相手に大健闘しました。今後の活躍も期待しております。

全国高等学校総合体育大会 陸上競技大会



◀初のインターハイで大健闘の八鍬真心さん

7月28日から8月1日に福岡県福岡市東平尾公園博多の森陸上競技場で令和6年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会が開催されました。大会には、新庄東高等学校2年の八鍬真心さん(山崎)が女子円盤投げに出場されました。惜しくも予選2組目23位で予選敗退となりましたが、初のインターハイで堂々とした投てきをみせてくれました。今後の活躍を期待しております。

県大会、東日本大会、全日本大会に出場！ 強豪選手を相手に大健闘！

6月9日、山形市総合スポーツセンターで第14回山形県小学生シングルス選手権兼競技者育成プログラム選考会が開催されました。大会では、金山小学校6年柴田志乃さん(稲沢)が出場し、見事優勝を果たしました。また、7月13日から14日に、仙台市で開催された、第14回東日本小学生選抜ソフトテニス大会に出場し、団体戦で見事3位に入賞しました。翌月の8月1日から4日にかけては、第41回全日本小学生ソフトテニス選手権大会が岡山県で開催され、全国クラスの強豪選手を相手に臆することなく大健闘しました。今後の活躍も期待しております。



山形・東北・全国で活躍された
柴田志乃さん

